

ため池ハザードマップ 深迫ダム



このハザードマップについて

深迫ダムは、上益城郡益城町小谷にあり 1984年（昭和59年）農業用水のために築造されたもので、堤防の長さが241mと長く総貯水量は 126.8万m³ あります。

万一、このダムが地震などにより決壊した際の浸水域を想定し、住民のみなさまが安全に避難できるように、各種情報を掲載しています。

避難対策情報を提供することで、日頃の防災意識を高めていただき、ため池の異常が発見された場合や市・町から避難勧告が出されるなど、決壊のおそれがあるとわかった場合に、住民のみなさまが迅速・的確な避難を行い被害の低減を図れるように作成したものです。

※注意事項

裏面のハザードマップに掲載してる浸水域は、ため池が満水時に地震などにより決壊した場合の最大水深域を想定したもので、豪雨などの降水は考慮していません。

実際の浸水域は、ため池の貯水量、堤体の被害の程度、降水量、河川の水位、周辺の土地利用状況により、異なる場合がありますので、浸水域に入っていない住民の方もいざというときに落ち着いた対応が出来るよう、日ごろから家族やご近所等で話し合い、避難所や連絡先等の確認をしておきましょう。

深迫ダム ハザードマップに関するお問い合わせ先

熊本市 東区役所

農業振興課

熊本市東区東本町16-30

096-367-9137

熊本県県央広域本部

農林部 農地整備課

熊本市中央区南千反畑町4-33

096-352-4111

（深迫ダム管理者）

大菊土地改良区

菊池郡大津町陣内1782-2

096-293-6851

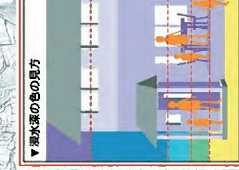
ため池ハザードマップ 深迫ダム

溜池諸元		
名称	深迫ダム	
堤高	19.0 (m)	
堤頂長	241.0 (m)	
総貯水量	1,268,000 (m³)	

緊急避難場所	場所
託麻東小学校	熊本市東区戸島3丁目15番1号 096-380-2156
託麻東小学校	熊本市東区佐木6丁目10番1号 096-360-3341
秋津小学校	熊本市東区秋津3丁目9番20号 096-367-4868
二間中学校	熊本市東区戸島3丁目15番2号 096-380-2155
長瀬中学校	熊本市東区長瀬7丁目21番40号 096-368-9926
松木中学校	熊本市東区松木4丁目13番23号 096-365-1641
ひろやす愛児園	益城町西岡73 096-368-2015
益城幼稚園	益城町木山689 096-286-2787
広安小学校	益城町南水35 096-286-6116
益城町公民館	益城町南水708-1 096-286-2552
益城町民体育館	益城町大字西岡703 096-279-3111
熊本市共同利用施設	熊本市東区戸島町853番地4
託麻東金庫	熊本市東区戸島3丁目16番8号
日向公民館	熊本市東区佐木6丁目16番
秋津東公園	熊本市東区佐木6丁目26番
秋津中央公園	熊本市東区佐木6丁目26番

ライブライン関連機関	機関
NTT西日本(株)熊本支店	熊本市中央区後町3-1 0120-019-000
九州電力(株)熊本東支店	熊本市中央区上水町1丁目6-36 0120-986-604
西部ガス(株)熊本支店	熊本市中央区後町14-10 096-370-8600
熊本市上下水道局	熊本市中央区水前寺6丁目2-45 096-381-1133
防災機関	機関
熊本地方気象台	熊本市西區春日2丁目10-1 096-352-7740
熊本県中央広域本創農林部	熊本市中央区南千反畑町4-33 096-352-4111
熊本県東区役所	熊本市東区東町16-30 096-367-9111
熊本県東区役所	熊本市東区東町1丁目10-1 096-368-0110
熊本県東区役所	熊本市東区東町4丁目6番17号 096-367-0119

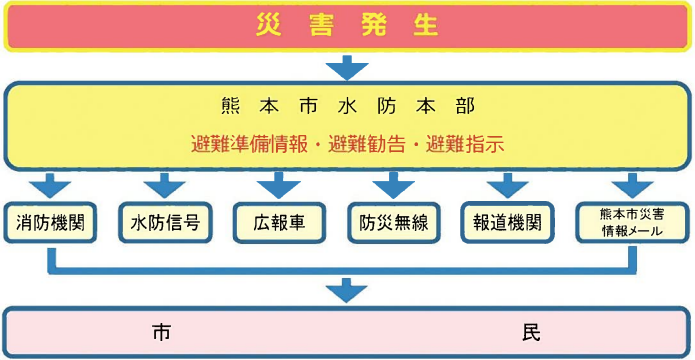
到達時間	浸水想定区域
決壊10分後	0.5 m未満
決壊20分後	0.5 ~ 1.0 m未満
決壊30分後	1.0 ~ 2.0 m未満
決壊40分後	2.0 ~ 5.0 m未満
決壊50分後	5.0 m以上
決壊60分後	避難経路



この地図の作成にあたっては、熊本市長の承認(平成27年10月16日)を得て作成したものです。[承認番号第27-6号]

(平成28年2月 作成)

情報の伝達経路



非常持ち出し品について

あれもこれも思いがちですが、荷物は最小限にまとめてリュックサックに入れ、一度背負ってみましょう。

- 大人で4～5kg程度が目安です。
- なるべく両手が使える状態にして、避難するときに迅速な行動が出来るようにしましょう。
- 非常袋は、身近で目につきやすい場所に置くのが一番です。
- 荷物を2つ位に分け、数箇所に分散しておくことも効果的です。

避難の心得

- **安全の確保**
子どもやお年寄り、体の不自由な人がいる場合は、早期の避難を心掛けましょう。
- **相互協力**
避難する時は出来るだけ複数で行動しましょう。また、救助隊の指示に従い、すみやかに避難しましょう。
- **動きやすい服装で**
はきものは運動靴など、紐で締められるものにします。(長グツ・サンダルなどは危険です)
- **歩いて避難できる深さ**
歩ける水深はひざくらいが目安です。逃げ遅れた場合は、無理せず高いところで救助を待ちましょう。
- **冠水した場所を歩くときは**
長い棒で水面下を確認しながら歩く、ロープにつながって避難するなどの安全対策をとしましょう。
- **危険の回避**
土砂災害の恐れがあるがけの近く、増水している川の橋は通行しないようにしましょう。

浸水深と流速について

ハザードマップは予想される最大浸水深を示していますが、実際の氾濫は水の流速に大きく左右されます。水深が浅くても流速が早い場合は歩行することは危険です。

予想浸水深が浅いことは、必ずしも安全に避難できることを示していません。下図を確認し、流速の把握も必要です。

水深 / 身長

流速 (m / 秒)

安全避難が可能な領域

安全避難が困難な領域

(出典：国土交通省の浸水対策ガイドライン)

歩行困難度の判定表

項目	浸水深 1.0 m 以上	浸水深 0.5 ～ 1.0 m	浸水深 0.5 m 未満
流速 1.5 m / s 以上	不可能	不可能	困難
流速 0.5 ～ 1.5 m / s	不可能	困難	可能
流速 0.5 m / s 未満	困難	可能	可能

※ 流速 0.5 m / s とは、漂流物が1秒間に50cm流れる速さ。
※ 流速 1.5 m / s とは、漂流物が1秒間に1m50cm流れる速さ。

災害情報・緊急連絡

■ 防災情報提供サイト ■

情報提供機関	内容	アドレス
熊本地方気象台	熊本地方の気象データや警報・注意報など	http://www.jma-net.go.jp/kumamoto/
国土交通省	川の防災情報	http://www.river.go.jp/
国土交通省	河川情報(ライブカメラ)	http://www.qsr.mlit.go.jp/kumamoto/
熊本県	防災情報	http://cyber.pref.kumamoto.jp/bousai/
熊本市	防災トップ	http://www.city.kumamoto.jp/bousai/

家族と連絡が取れないときは！

■ NTT災害用伝言ダイヤル「171」について ■
「171」をダイヤル→利用ガイダンスに従って、伝言の録音・再生を行ってください。

利用できる電話

- 一般電話（プッシュ回線、ダイヤル回線とも）
- 公衆電話
- 災害時、NTTが避難場所などに設置する特設公衆電話
- 携帯電話・PHS（一部の事業者を除く）

※電話番号は必ず市外局番からダイヤルしてください。

登録できる電話番号

- 災害被災地（エリアの設定は、都道府県を単位として行います。）
- ※提供の開始、登録できる電話番号など運用方法・提供条件については、状況に応じてNTTが設定し、テレビ・ラジオ・インターネット等を通じてお知らせします。

伝言録音時間・保存期間・蓄積数

- 伝言録音時間：1伝言あたり30秒以内
- 伝言保存期間：録音してから2日（48時間）
- 伝言蓄積数：1電話番号あたり1～10伝言（地域により異なります）

※被災地からの伝言の録音を優先します

提供開始

- 震度6弱の地震発生時
- 災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合